

令和3年度 第1回身体教育医学研究所うなん倫理審査委員会（議事要旨）

日時 令和4年1月18日（火）10時00分から11時30分

場所 雲南市役所201会議室(リモート併用)

【議事要旨用】

出席委員 塩飽邦憲、安部孝文、高木千織、中村辰眞、杉谷亮、嘉本俊一

欠席委員 大場篤

事務局 狩野明芳、三成裕子、北湯口純、五味達之祐、本田晶子

陪席 なし

【成立要件の確認（身体教育医学研究所うなん倫理審査委員会規程第3条）

（合意または議決条件は5名以上の委員の出席）

出席者数／全委員数 6名／7名

○ 倫理審査（2件）

審査事項	研究計画の継続・変更（迅速審査）
課題名	身体活動を促進する地域介入が中高年者の身体活動量に与える効果： 地域ランダム化比較試験の拡大普及研究
申請者	北湯口純
審査内容	共同研究者の変更や調査時期の変更についての軽微な変更についての 審査。 国外の共同研究者へのデータ提供の方法及びオプトアウトについての 質問があり、国外の研究者へのデータ提供は個人が特定できない状態 で提供し、機関のウェブサイト上でオプトアウトを公開している旨を 説明した。
審査結果	全会一致で次の結果となった。 承認

審査事項	研究の新規実施
課題名	「通いの場」プログラムが、高齢者の認知機能及びその危険因子に与え る効果に関する研究
申請者	五味達之祐
審査内容	「通いの場への参加者」についての定義や解析除外の基準についての 指摘を受けた。参加者の定義については・1回でも参加したもの。・初

	<p>回を含めて2回以上参加しているもの。の2パターンを想定していること、除外基準についてはプロトコルにて整理したのち研究を行うことを回答した。</p> <p>また国外の共同研究者へのデータ提供方法について個人情報の保護体制についての質問を受け、倫理指針で示されている方法でのデータ共有を行う旨を説明した。</p>
審査結果	<p>全会一致で次の結果となった。</p> <p>承認</p>